

授業科目	科目概要・形式	配当年次	オンライン参加
理学療法基礎科学演習	1単位30時間(15コマ) 演習科目	博士前期1年次 前期開講	☑・不可
科目責任者	李 相潤		
担当者	李 相潤、渡邊 龍憲、福士 勇人		
1. 科目のねらい・目標			
理学療法基礎科学演習は、理学療法に必要な基礎科学の理論を深く理解し、実践に活かすための演習です。解剖学、生理学、運動学を基に、評価法や測定結果の解釈、臨床的意義および応用に対応する解析力と研究能力を養います。			
2. 授業計画・内容			
<p>(李 相潤)</p> <p>第1回 身体組成の意義および測定方法の理論 第2回 身体組成の維持や改善のための運動療法 第3回 骨(骨代謝)に対する運動方法 第4回 健康と酸化ストレスと抗酸化能 第5回 運動による酸化ストレスと抗酸化能の動態 (渡邊 龍憲)</p> <p>第6回 脳機能評価手法の理論と実践 第7回 非侵襲的脳刺激法の実際 第8回 誘発脳電位計測法の実際 第9回 運動制御機序の神経生理学的解析 第10回 認知機能の神経生理学的解析 (福士 勇人)</p> <p>第11回 臨床研究の実際その1 第12回 臨床研究の実際その2 第13回 in vivo 実験の実際その1 第14回 in vivo 実験の実際その2 第15回 in vitro 実験の実際</p>			
3. 教科書、参考書			
必要に応じて資料を配付し、書籍を提示します。			
4. 成績評価方法			
授業への参加度 (60%)、討論や質疑応答 (20%)、レポート等 (20%) により総合的に評価します。			
5. 受講要件			
リハビリテーションに関連する基礎科目(解剖学、生理学、病理学、神経科学、運動学など)の知識が必要です。			
6. 社会人学生に対する配慮			
土日祝日開講、夏期集中講義など相談に対応します。また、授業は対面とオンラインを用いて実施します。			
7. その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容がリンクしている「理学療法基礎科学特論」の履修を推奨します。 ・オンデマンド形式での授業は実施しません。 			

